

あかしあ台で災害に備える

付：広報あかしあ 1995 年春号 Vol.15 大震災特集号

- ・はじめに
- ・あかしあ台で備える必要のある災害
 - 地震・台風・集中豪雨・暴風・竜巻・雷・土砂崩れ・崖の崩壊
- ・災害への備え
 - まずは備えるべき家庭内災害対策
 - 庭の備えはできていますか
 - 駐車場の屋根・太陽光パネルの飛散への対策
 - 長期ライフライン途絶への準備
 - 電気・水道・ガス・交通・電話・放送
 - 携帯トイレ（トイレの使用不可）
 - 家族の帰宅困難
 - 災害時伝言ダイヤル（NTT）NTT 災害時優先公衆電話
 - 身近な人の携帯電話番号・固定電話番号・郵便番号・身近な人の電話・郵便番号・住所はペーパーで保管、常時持ち歩き
- ・ご近所さん共助
 - 向こう三軒両隣
 - 自治会班長の役割
 - 近隣一人暮らしお年寄りへの声かけ
 - 災害時要支援者支援制度
- ・災害時避難所・自主防災会対策本部
 - あかしあ台小学校（市指定避難所）
 - はじかみ池公園（広域避難所）
 - 総合福祉保健センター（福祉避難所）
 - あかしあ台コミュニティハウス（自治会避難所）
 - あかしあ台自主防災会災害時対策本部（あかしあ台コミュニティハウス・あかしあ台小学校）
- ・あかしあ台・さくら坂小学校区防災マップ
- ・あかしあ台自主防止会組織図及び任務分担と活動内容（検討中）
- ・コミュニティハウスに収納されている防災関係備品
 - 土木・植栽作業道具・その他機器
 - 救命救急・衛生用品
 - 炊事用品
 - 広報・交通誘導等機器
 - 備蓄飲料・食料（見本程度しか備蓄できていません）
 - 貯水槽
- ・機材の貸し出しについて



あかしあ台
自主防災会
QRコード

あかしあ台自主防災会

〒669-1323 三田市あかしあ台 1-50-3 あかしあ台コミュニティハウス
ホームページ：検索サイトからあかしあ台自治会→防災・防犯関係→あかしあ台自主防災会
Tel.079-565-2870 Fax.079-565-7055 E-mail: akashia@jttk.zaq.ne.jp

あかしあ台で災害に備える

はじめに

あかしあ台は、住宅都市整備公団が造成した大規模造成地に立地しており、台風や集中豪雨・地震などの災害から比較的安全な地域です。しかし、災害は思わぬ所に被害を及ぼします。まち開きから三十数年の経験から下記の点にご注意下さい。

あかしあ台で気をつけなければならない災害

台風・集中豪雨・暴風・竜巻の危険

強風下での徒歩・車での外出は危険です。街路樹（特にリング道路のニセアカシア）の倒木・カーポートや物干し場のプラスチック屋根の飛散・各戸の受電ポール・交通標識・街路灯（鉄ポールの根元腐食）・電柱の倒壊にご注意ください。また、台風の前には、庭の樹木の枝払いやカーデンチェアー等の片付けを徹底してください。



街路灯受電ボックスの倒壊（2018 台風 21 号）・各戸受電ポール根元の腐食に注意



2018 年台風 21 号によるリング道路街路樹（ニセアカシア）の倒木

土砂崩れの危険

ウッディタウン周辺部斜面の崩壊（三田市ハザードマップ・兵庫県 CG ハザードマップ・大規模宅地造成地マップ参照）・歩道に沿ったコンクリート擁壁の崩壊にご注意下さい。



台風 21 号による平谷川遊歩道

あかしあ台 2 丁目土砂崩れ

フラワータウン
富士が丘灘三田線歩道へ
擁壁ブロック倒壊
歩行者がいれば大事故に！

地震災害の危険

あかしあ台が地震災害に見舞われたのは1995年（H7年）の阪神淡路大震災でした。震度5強の下から突き上げるような激しい揺れを経験しました。福知山線・中国自動車道が不通になり、1週間ほど陸の孤島となりました。あかしあ台は1981年の新耐震基準を満たした1987年以降に建築された住宅ばかりでしたので家屋の倒壊はありませんでしたが、瓦屋根の路上への落下や外壁のタイルやブロックの落下等があり自治会倉庫に保管されていたブルーシートを雨漏り防止に提供し感謝されたことがありました。幸い、電気・ガス・水道のライフラインは大丈夫でしたが電話は不通になりました。各戸の食器棚やテレビ・冷蔵庫・家具・ピアノ等は倒壊もしくは大きく移動し、軽症のケガ人もあり、大きな被害が発生しました。

あかしあ台コミュニティハウスは阪神地区への救援活動の拠点になり、住民から寄せられた支援物資を仕分け表示し段ボール箱に詰め、阪神地区へ計408個を送り続けました。また、災害支援募金額も260万円を超えました。約3割の家庭が親戚・知人の避難者を受け入れました。東日本大震災でも募金額は260万円・熊本大地震では募金額100万円とあかしあ台は災害に対し暖かい地域です。三田市周辺には高槻有馬構造線・山崎断層ほか隠れた断層も走っており、つね日頃からの警戒が必要です。（ホームページから広報あかしあ1995年春号Vol.15 大震災特集号参照）

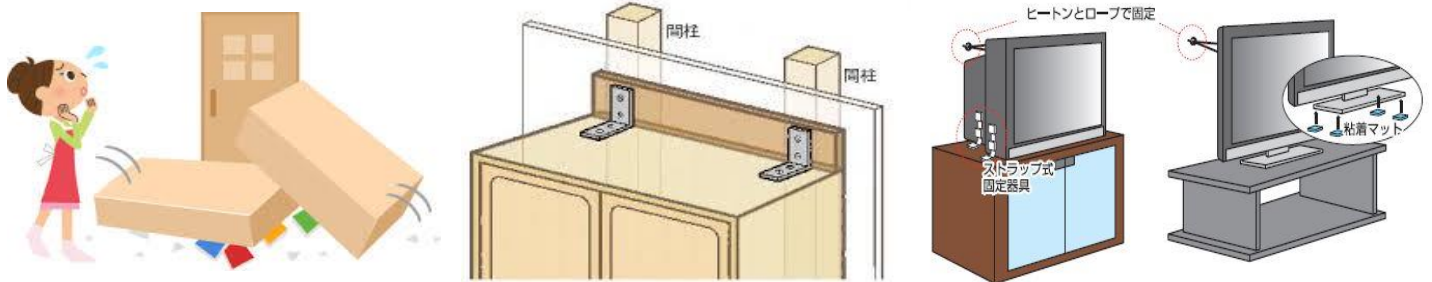
雷の危険

三田市は雷の常襲地帯、近隣のゴルフ場では、雷警報を発してプレー中に避難を義務づけています。子ども達が登下校時に雷に遭遇することもあり、低学年の生徒は震え上がり泣き出すこともあるそうです。登校路には「子ども110番」に登録している家庭や店舗があり、子ども達の一時避難等へのご配慮をお願いします。また、子ども達に公園等で遊んでいるときに雷の音が聞こえたら自宅へ帰るようご指導下さい。関電電柱のトランスに落雷し長時間停電したこともあります。

災害への備え

まずは備えるべき家庭内災害対策

家庭内の災害対策は万全ですか。家具の固定はできていますか。タンスの上に重量物やガラス製品が載っていませんか。壁に掛かっている掛け時計や額は落ちないように固定されていますか。電話機・ファックス・パソコン・テレビなどの情報機器は、倒れたり、上から物が落ちて使用不能になるような場所に設置されていませんか。各部屋のドアや扉が家具の倒壊等で開かなくなり出口が塞がれる可能性はありませんか。就寝は家具等下敷きにならない場所で！



庭の備えはできていますか

あかしあ台の多くの家屋には、庭に電力の引き込みのための受電ポールが立てられています。台風・突風による受電ポールの倒壊が心配です。入居当初から三十数年が経過し、鉄製ポールの根元が腐り倒壊事故が発生しています（ウッディタウンで年間十数件）。道路へ倒れると歩行中の人や走行中の自動車に大きな被害が発生します。確認が必要です。補強や、家屋への直接引き込みへの改修が必要です。

庭木倒木の心配はありませんか。大木化した樹木、茂りすぎた樹木・根の浅い樹木は台風・突風で倒木にいたりします。家屋への被害も甚大です。隣家へ被害がおよぶ場合もあり注意が必要です。

駐車場の屋根・太陽光パネルの飛散への対策

過去の台風・突風では、駐車場屋根の透明プラスチック板の飛散が多発しています。大きなプラスチック板になると2mを超え、重量も10kgを超える物もあります。歩行者や走行中の自動車に当たると大きな被害につながります。太陽光パネルも要注意です。屋根固定部品の腐食など日頃の点検が必要です。

近隣一人暮らしお年寄りへの声かけ（災害時要支援者支援制度）

心細い思いをされています。台風の襲来前後にお声かけをお願いします。また、三田市危機管理課に「災害時要支援者」として登録されている方は、自治会の担当班長さんへ災害時の確認をお願いしています。

長期ライフライン（電気・水道・ガス・交通）途絶への準備

・長期停電への備え

ローソク・マッチ・LEDライト・携帯電話への充電対策（車のシガーソケットUSB充電器：コンビニ・ホームセンターで1000円～2000円・携帯補助バッテリー2000円～3000円・最近の車にはUSBコンセントがついています）・乾電池の予備・ローソク・マッチは必需品です。家庭用インバーター発電機・蓄電池等も必要であれば・・・



シガーソケットUSB充電器（車のバッテリーから携帯電話に充電が出来ます。）



モバイルバッテリー（2～3回の携帯電話への充電が可能です。使用前にフル充電しておく必要があります。）



家庭用インバーター発電機（ガソリン・混合油エンジン発電機）10万円～

・水道・ガスの遮断・下水管の破損

飲料水（5～7年保存可）・トイレ用水の風呂おけへの確保（注意：下水管にトラブルのある場合、水は流せない。特に集合住宅）・携帯トイレの各戸での準備（水洗洋式トイレにかぶせて使用30回分 消臭剤・凝固剤・ビニール袋セットで3000～4000円前後、三田市可燃・不燃ゴミ袋でも対応可能）・カセットコンロおよび予備ガスボンベの確保



カセットコンロ



1 便器と便座の間に汚物袋をはさんでください。



2 便座をのせてしっかりと固定してください。



3 使用後は、汚物の上まんに凝固定剤をふりかけてください。



4 汚物袋を取り出し、袋の口をしっかりと結んで廃棄してください。結ぶことで、イヤな臭いが、もれにくくなります。

・交通の途絶・家族の帰宅困難への備え

電車の不通・高速道路・国道遮断への対応にそなえて、家族内連絡手段の事前確認をしておきましょう。電話が遮断された場合は、メール・ライン等が使用出来る可能性があります。また、災害時伝言ダイヤルがNTT西日本・東日本から提供されています。「171 災害時伝言板」「web171」が利用可能です（NTT西日本災害時対策サイトから利用方法を確認してください または、右下のQRコードから）。複数の連絡手段を確保しておく必要があります。

あかしあ台自主防止会組織図及び任務分担と活動内容

あかしあ台自主防災会組織図及び任務分担と活動内容				
				2021年4月改定2023年1月追記
自主防災会会長				
自治会長				
自主防災会副会長				
まち協会長				
自治会副会長（防災担当）				総組織人員 180名
情報・施設班	消化班	救出救護班	避難誘導班	給食給水班
<班長>	<班長>	<班長>	<班長>	<班長>
<副班長>	<副班長>	<副班長>	<副班長>	<副班長>
<担当部署と人数>	<担当部署と人数>	<担当部署と人数>	<担当部署と人数>	<担当部署と人数>
合計名	合計名	合計名	合計名	合計名
■ 平常時の活動 ・ 防災に関する教育・啓発 ・ 広報・情報収集 ・ 避難所の管理・点検 ● 災害時の活動 ・ 警戒宣伝・避難命令の伝達 ・ 災害情報の収集・伝達 防災機関への連絡	■ 平常時の活動 ・ 火器の正しい取り扱い ・ 家庭での消火方法・初期 ・ 消火訓練、用水の確保、その他 ● 災害時の活動 ・ 出火防止の広報 ・ 火災の警戒 ・ 初期消火活動	■ 平常時の活動 ・ 救出に必要な資機材の確保 ・ 技術の習得 ・ 指導、その他 ● 災害時の活動 ・ 負傷者の救出 ・ 応急処置 ・ 医療機関への収容	■ 平常時の活動 ・ 集合場所、避難経路の点検 ・ 避難地の巡回点検、把握 ・ 避難訓練の実施、その他 ● 災害時の活動 ・ 避難経路の安全性の確認 ・ 住民の確認（人員点呼） ・ 避難誘導	■ 平常時の活動 ・ 炊飯用具の調達計画、管理 ・ 必要物資の調達計画、斡旋 ・ 炊き出し訓練、その他 ● 災害時の活動 ・ 備蓄品の確認、管理 ・ 炊き出しの実施 ・ 給水、救援物資の配分協力

自主防災会組織図・任務分担と活動内容については現在検討中です

あかしあ台自主防災会

あかしあ台で災害が発生したときに、在宅している者で対応できる防災組織のあり方を2022年度・2023年度で確立すべく検討中です。

現状では、震度5弱の地震、または、同等の災害が発生した時に、とりあえず集まれる自治会役員、まち協役員、防災リーダー、民生委員・児童委員他のメンバーであかしあ台コミュニティハウスに集合し、安否確認・情報収集・広報活動・救援活動・避難所の開設・行政への救援要請等の初動態勢に入ります。

コミュニティハウス防災倉庫（４・５番）・他倉庫に収納されている防災関係備品

土木・植栽作業道具・その他機器

バール（７本）・三角スコップ（８本）・角スコップ（２本）・雪かきスコップ（１本）・ツルハシ（５本）・カケヤ（８本）・大型ハンマー（５本）・工具セット（２セット）・ボルトクリッパー（番線カッター１本）・番線（５０本）・ロープ（各種）・正弦波発電機（１台）・発電機（３台：正弦波発電機ではありません。電子機器利用家電使用不可）・水中ポンプ（電動１台）・エンジンポンプ（１台）・水タンク（２００Ｌ）・消防ホース（７０ｍ・ノズル付）・ホースリール（５０ｍ３セット）・５Ｔジャッキ・はしご（長尺２・中尺１・短尺１）・ブルーシート（２０枚）・バケツ（１０個）・電工ドラム（３台）・２０Ｌ水ポリタン（４０個）・ガソリンタンク（２０Ｌ×２）・混合油５０：１タンク（２０Ｌ）・混合油２５：１タンク（２０Ｌ）・トラロープ（５０ｍ＋α）・チェーンソー（２台）・肩掛け式草刈り機（エンジン２台・バッテリー３台）・刈り払い機（バッテリー）・肩掛け式草刈り機（エンジン２台）・エンジンブロワー（１台）・自走式草刈り機（１台）・電気ブロワー（３台）・ディスクグラインダー・土嚢袋（５０枚）・災害時アナウンスベスト（救護・避難誘導・消火・炊き出し医師・看護師・給水・他）

救命救急・衛生用品

AED自動体外除細動器（１台）・担架（４台）・災害用毛布（１０枚）・ガーゼ三角巾セット（５個）・救急箱・消毒用アルコール・簡易トイレ（見本程度です）

炊事用具

プロパン用ガスコンロ（４台：ガスボンベは備蓄していません）・かまど（３台）・大鍋（３個・中鍋多数）・バーベキューコンロ（４台）・餅つき用品（２セットきね・うす・セイロ）

テント

大型テント（６×３ｍ）５棟・小型テント（４×２ｍ）１棟・軽量テント（３ｍ×３ｍ）１０棟（側幕６枚）・簡易テント（２×２ｍ）３棟

広報・交通誘導等機器

軽トラ（広報スピーカー・青色パトライト付）・高速フルカラー印刷機（理想科学工業オルフィス）・ワイヤレスアンプ（ワイヤレスマイク２本・バッテリー可動×２台）・デジタル簡易型無線機（５台セット）・ハンドスピーカー（小６台・大１台）・赤三角コーン（５０本）・コーンバー（３０本）・赤色誘導ライト（１５本）懐中電灯（１０台）

備蓄飲料・食料（見本程度しか備蓄できていません）

保存用ペットボトル（水）・保存食（カンパン・アルファアール米等）

貯水槽

あかしあ台小学校運動場地下に平谷川流水確保のための大型貯水槽の利用可能（トイレ用水など、飲料用ではない）（汲み上げ用電動ポンプ・エンジンポンプあり）、給水バッグ若干数配付可能
あかしあ台・さくら坂に消防署管轄の防火水槽２２か所、約４０か所の消火栓が準備されています。

上記黒文字は自治会管理・緑文字はまち協管理・茶文字はあかしあクラブ管理

機材の貸し出しについて

会員の皆さまへの機材の貸出につきましては、チェーンソー等使用に危険をともなう機器・非常時に稼働させる必要のある機器・行事等で貸出ができない場合があります。必ず事前に電話で確認をお願いします。自治会備品の長期貸し出しはできません。原則１日または２時間程度に限っています。消耗品は各自ご用意ください。

あかしあ台自主防災会

〒669-1323 三田市あかしあ台 1-50-3

あかしあ台コミュニティハウスあかしあ台自治会事務所内

Tel.079-565-2870 Fax.079-565-7055 E-mail: akashia@jttk.zaq.ne.jp

ホームページ

<https://www.akashiadai.org/%E9%98%B2%E7%81%BD-%E9%98%B2%E7%8A%AF%E9%96%A2%E9%80%A3/>



自主防災会
ホームページ
QRコード